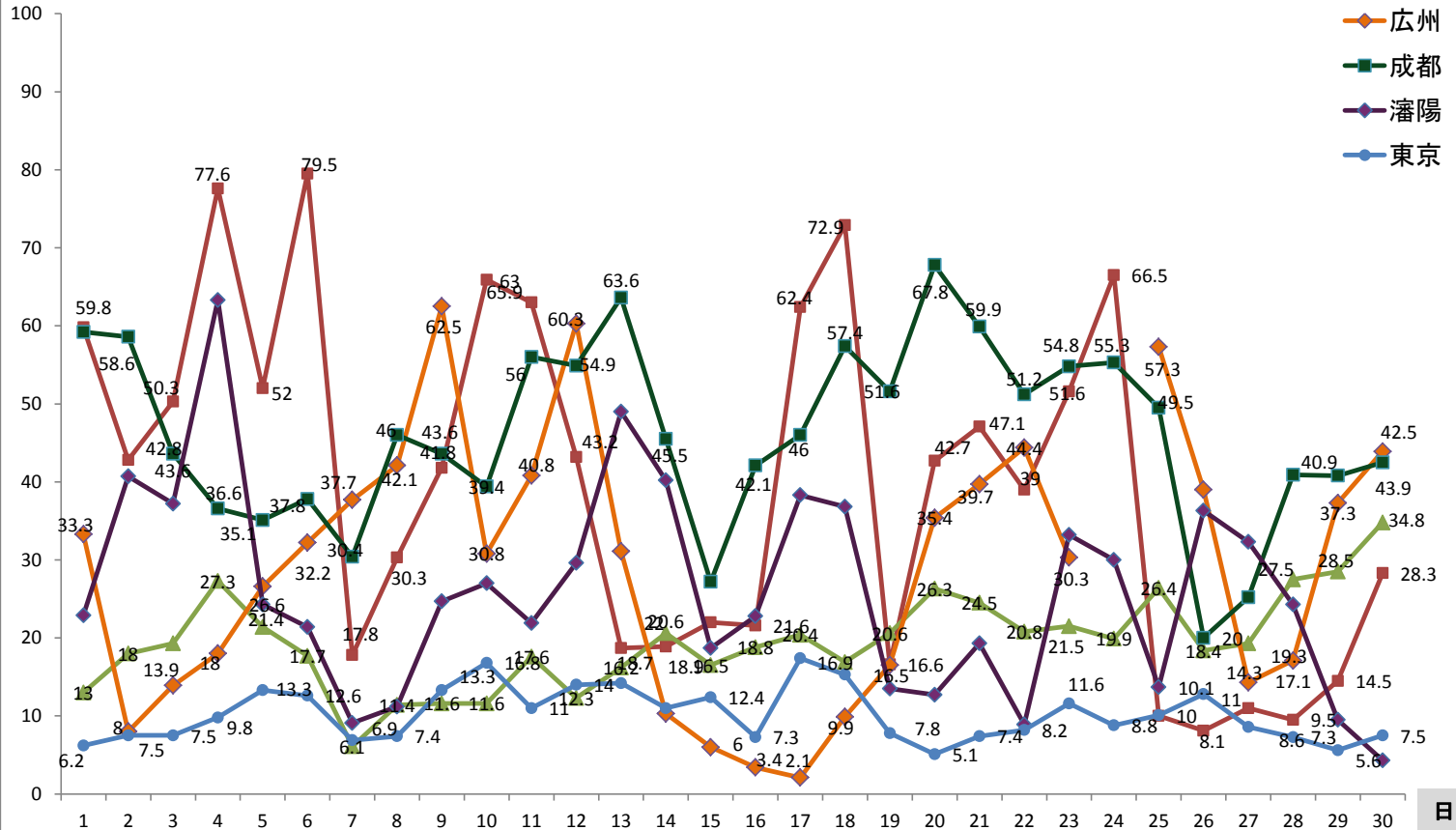


PM2.5数値  
μg/m³

# 2016年8月のPM2.5



## PM2.5と健康被害(下)

日本への越境汚染も懸念されていますが、とりわけ中国で生活する邦人への影響は避けようもありません。環境省ではHPに、中国主要5都市の1時間ごとのPM2.5濃度等を掲載し、中国在留邦人への注意喚起や各人の対策に役立つ情報の提供を行っています。当院でも、院内で毎日のPM2.5濃度を掲示すると共に、月間で主要都市におけるPM2.5の日時推移と月平均値をまとめ、企業や個人に配信しています(当情報)。

WHOをはじめ、米国や日本では環境基準を日平均及び年平均で定めています(図1)。中国でも今年1月、以前より厳しい環境基準を制定し全国にて施行を開始しました。しかし今年上半期、北京等の都市では依然環境基準を上回る日が続くなど厳しい現状です。中国に在住の方は、大切な健康を大気汚染によって損なわれないよう適切なPM2.5対策を行いながら、日々の生活をお過ごし下さい。

出典：  
「Whenever広東」2016年9月号  
メディカルコラム「PM2.5と健康被害」より編集  
イーストウェストメディカルセンター  
櫻華メディカルセンター 院長 孫力

PM2.5の環境基準(図1)

	年平均値	日平均値	備考
中国	35 μg/m³	75 μg/m³	
日本	15 μg/m³	35 μg/m³	
韓国	25 μg/m³	50 μg/m³	
米国	12 μg/m³	35 μg/m³	
EU	25 μg/m³	—	
WHO	10 μg/m³	25 μg/m³	指針値

	2016年8月度月平均値
北京	38.7 μg/m³
上海	20.2 μg/m³
広州	28.9 μg/m³
成都	46.5 μg/m³
瀋陽	25.1 μg/m³
東京	10.3 μg/m³

本資料は、2016年9月10日現在の環境省「PM2.5モニタリングデータ(海外)」の日平均値を基に、当院において作成しております。尚、数値は、一定期間の精査を経て、修正される場合があります。詳しくは、同省HPをご覧ください。  
8月24日広州の日平均値はデータの開示無し(2016年9月10日現在)。  
東京は千代田区神田司町の日平均値を記載。

出典：環境省そらまめ君 <http://soramame.taiki.go.jp>